

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
平成 28 年度 第 10 回理事会 議事録

- 1.開催日時 平成 29 年 3 月 16 日 午後 7:10～午後 8:50
- 2.開催場所 東京大学工学部 14 号館 3 階 321 会議室
- 3.理事総数 15 名
- 4.出席者数 6 名（書面表決書 2 名）
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、鈴木良雄、小林均、池上孝則 敬称略）
書面表決書（前河洋一、森川貞夫 敬称略）
- 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第 1 号議案 前回理事会（2 月 16 日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったため承認されたものとする旨報告があった。
- 第 2 号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として池上孝則氏と保原幸夫氏が選出された。
- 第 3 号議案 平成 28 年度事業報告書案について
保原氏より事業報告書案について報告があり、質疑応答を行った。
- ① J S I E マラソン完走教室、J S I E マラソン完走セミナー（企画・運営）
教室参加者延べ人数は昨年度より 80 名程度増加。
収入金額；236 千円、支出金額；236 千円で、収益は±0。
- ② 熟年ランニングスクール（企画・運営）
通期参加を原則としているが、参加者は単発参加も含めて 23 名と増加。
収入金額；827 千円、支出金額；827 千円で、収益は±0。
- ③ 国際交流パーティ（企画・運営）
参加者は 73 名（外国人 15 名）で昨年よりは 20 名弱の増加。
収入金額；282 千円、支出金額；359 千円で、収益は△77 千円。
集客のため、外国人の参加費を半額にしたこと等で昨年並みの赤字決算となった。
価格設定、集客方法等について課題が残った。
- ④ 浦安市・美走塾（講師派遣）
対象学校が 2 校となったため、参加者数は 2 倍強の 140 人となった。
収入金額；275 千円、支出金額；193 千円で、収益；+82 千円。
- ⑤ 静岡マラソン・ランニングクリニック（講師派遣）
E X P O 会場のトークショーの一環として行ったので、参加者は大幅増の 100 名程度。
収入金額；54 千円、支出金額；35 千円で、収益；+19 千円。
- ⑥ 静岡マラソン・ゲストランナー（講師派遣）
本年度も宇佐美氏がファンランに出場。

収入金額；108千円、支出金額；70千円で、収益；+32千円。

⑦メルボルンマラソン日本事務局（参加者募集、交流イベント実施）

参加者は77名で、昨年より20名減。

収入金額；1,584、支出金額；1,548千円で、収益；+36千円。

⑧フィリピン女子マラソンオリンピック代表候補選手のトレーニング支援（企画・運営）

昨年度に引き続きトレーニング支援を行い、フィリピン初の女子マラソン代表誕生に寄与。

収入金額；333千円、支出金額；357千円で、収益は△24千円。

トレーニング場所が多岐にわたったため、交通費がかさみ若干の負担となった。

⑨「トスカーナキャンプ体験ツアー」（企画・運営）

3月末の森川、保原視察に加え、9月に山西、保原の両氏が一般の方2名を伴ってトライアル・ツアーを実施。

自費参加のため、協会としての収益はなし。

⑩「孫基禎記念平和マラソン」関連事業（支援）

昨年度に引き続き、小林氏が「スポーツと平和を考えるユネスコクラブ」とともに視察を行った。

自費参加のため、協会としての収益はなし。

⑪その他、後援事業（支援）

「市民マラソンフォーラム2016」、「第4回あだち五色桜マラソン」を支援した。

いずれも、開催支援なので、協会としての収益はなし。

その結果、事業部門の収益総計は+68千円となったが、管理部門の収益が△109千円と見込まれるので、正味財産は133千円程度に減少すると思われる。

第4号議案

平成29年度事業計画について

保原氏より事業計画案の説明があり、質疑応答を行った。

■「JSIEマラソン完走教室」、「JSIEマラソン完走セミナー」、「熟年ランニングスクール」については、本年度と同様に実施する。

■実質的には山西理事長と保原氏が企画・運営していた「北海道マラソン教室」は本年度までは後援の立場だったが、来年度はNPO法人ランナーズサポート北海道との共催という形で開催する。

■「国際交流パーティ」は基本的には継続するが、集客方法、参加費設定等、赤字解消のための課題解決が必須である。

■「浦安・美走塾」、「静岡マラソン」等への講師派遣事業は当協会の経営を支えているので、来年度も積極的に取り組んでいきたい。

■「トスカーナキャンプ体験ツアー」は①市民ランナー体験ツアー、②エリートランナー強化ツアー、③ジュニア育成ツアーの3本柱で考えていたが、市民ランナーツアーについては山西理事長関連の「ランニングの世界・友の会」が実施することになったので、それ以外の案件について取り組むことになった。

当面は、フィリピン選手支援活動としてトスカーナキャンプでのトレーニングをアレンジしており、1回目は4月3日(月)～5月23日(火)に実施することになった。

- 「孫基禎記念平和マラソン関連事業」については、「スポーツと平和を考えるユネスコクラブ」を支援する。
- 「第5回あだち五色桜マラソン」、「市民マラソンフォーラム2017」は引き続き支援する。

第5号議案

協会運営について

■役員改選および主たる事務所の移転について

3月31日任期満了に伴う、次期（平成29年4月1日～平成31年3月31日）役員を選任について審議を行った。

理事については、辞任の意思表示があった吉村豊氏、田村祐司氏、藤田豊氏は退任とし、新たに就任承諾を得られた高橋慎一氏にお願いする事にした。その他の理事および監事には継続就任の承諾を得られたので、継続してお願いする事になった。

なお、理事長には山西哲郎氏、副理事長には佐藤文宏氏、宇佐美彰朗氏、専務理事には保原幸夫氏が選任された。

【JSIE（NPO 法人日本市民スポーツ海外交流協会）役員（敬称略）】

理事	再任	山西	哲郎（理事長）
理事	再任	佐藤	文宏（副理事長）
理事	再任	宇佐美	彰朗（副理事長）
理事	再任	保原	幸夫（専務理事）
理事	再任	鈴木	良雄
理事	再任	岩山	海渡
理事	再任	森川	貞夫
理事	再任	前河	洋一
理事	再任	比嘉	正樹
理事	再任	黒田	伸
理事	再任	小林	均
理事	再任	池上	孝則
理事	新任	高橋	慎一
監事	再任	中村	宏
監事	新任	櫻井	由香

また、主たる事務所を平成29年4月1日に東京都文京区本郷7-3-1 東京大学大学院・工学系研究科・精密工学専攻に移転することについても満場一致で承認された。

■会員募集について

保原氏より理事の名刺の刷新を計画しており、知人の名刺会社にデザインを依頼しているので、広報ツールとして活用することを検討したいとの提案があった。

また、課題の広報パンフレットを早急に作成するよう担当の黒田氏に山西理事長がお願いすることになった。

活用方法については、次回、継続審議することにした。

第6号議案 その他

■市民マラソンフォーラム 2017 について

池上氏より、6月10日(土)に開催するので協力をお願いしたい旨、要望があった。

■次回理事会について

次回理事会は4月20日(木)の18時30分から東京大学工学部工学部14号館で開催することになった。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時55分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

平成29年3月16日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

山西哲也



議事録署名人

池上利則



議事録署名人

保原幸夫

